

気候変動研究のシンポジウム

—SGGE への布石—

気象研究所・GARP 分科会 共同主催

日時：昭和49年3月19日（火）13時30分—17時	2. ソ連における研究の現状	倉嶋 厚
場所：気象庁講堂	3. 米国における研究の現状	朝倉 正
司会：今井一郎	4. 気候変動のモデリングについて	廣田 勇
1. SGGE と気候 岸保勘三郎	5. 観測の問題	関原 疆

気象研究ノート・第118号の発刊のお知らせと購入募集について

気象研究ノート第118号(富士山の気象)が今年2月ごろ出来上る予定です。添付の申込はがきでご注文下さい。

なお、定期購読者は、余分に購入されるばあい限り、ご注文下さい。

第118号 富士山の気象

1. 富士山における気象観測の周辺／藤村郁雄
2. 富士山の雲／湯山生
3. 富士山の雲と大気の成層状態／大井正一ほか
4. 富士山周辺の流れと風洞実験／佐藤浩・恩田善雄
5. 富士山頂の風の観測／村木彦磨
6. 富士山レーダー／立平良三
7. 富士山の雪崩について／石田泰治
8. 富士山頂の永久凍土と気象条件／樋口敬二ほか

9. 富士山頂観測所員の健康管理／神山恵三
10. バックグラウンド汚染の観測／河村武
11. 富士山研究における山本三郎君の業績／大井正一
12. (付録) 富士山頂の気候

配付価格：通常会員1,200円(予定)

以下続刊として

都市・建築気象

メソ気象

局地風

海洋力学

などのテーマで現在編集中です。このほか、ご希望されるテーマや企画がございましたら、ぜひ編集委員会にお知らせ下さい。

学生会員の申請について

在学中の会員で定款第6条の会費の割引きを受けたい者は、4月30日までに在学証明書を添えて理事長に申請して下さい。申請がないときは学生会員としての特典が認められません。

なお、昨年手続きをした会員も、改めて申請が必要です。また、49年分の会費を学生会費で前納された者も在学証明書を出して下さい。

気象学会および関連学会行事予定

行 事 名	開 催 年 月 日	主 催 団 体 等	場 所
航空気象月例会	昭和49年3月6日	気象学会	大阪国際空港ビル
北海道支部第2回研究発表会	〃 3月19日	〃 北海道支部	北海道大学理学部
気候変動研究のシンポジウム	〃 3月19日	気象研究所, GARP 分科会	気象庁講堂
春季大会	〃 5月21日～23日	気象学会	気象庁
理工学における同位元素研究発表会	〃 6月17日	〃 他共催	
第6回レーザーレーダー国際会議	〃 9月3日～6日	レーザー・レーダー国際会議組織委員会	仙台市民会館